

新人保育者スキルアップ講座

幼児教育学科

本学幼児教育学科卒業生の多くは、幼稚園や保育所、こども園などで幼児教育・保育の仕事に携わっています。社会人として責任が伴う現場では、学生時代とは異なる苦労や悩みの連続かもしれません。働き始めて3か月。新しい職場にも少しずつ慣れ、新人保育者として益々力を発揮していけるように、実践能力の向上と同期生との情報交換を目的として開催しています。今回は、平成28年3月に卒業した新人保育者20名が参加しました。



日時／平成28年7月10日（日）13:00～15:30

場所／E 306（図工演習室）

内容／【実技講座】13:00～14:00

「クレヨンで動物を描きましょう」

講師：重村幹夫先生

絵を描くのは苦手と思っている人もいます。ここでは、クレヨンで直接描くのではなく、画用紙に穴を開けてそこにクレヨンを擦り込んで絵にしていきます。そうすると、簡単にとっても綺麗な絵になります。

【分科会】14:15～15:30

「友人と語ろう」

当時のクラスアドバイザーの先生方にも御参加いただきました。

この講座に参加した理由には、「久しぶりにみんなに会いたかったから。」「友達や先生と話をしてリフレッシュしたいと思ったから。」「実技講座が楽しそうだったから。」「自分の保育園とは違った園の話を知りたかった。」などのコメントがありました。



講座を終えて、「思ったより簡単で楽しかったし、役に立った。」「クレヨンの新しい使い方を発見できたので、子どもたちの遊びや保育室の壁面に活用したい。」などの感想をいただきました。

分科会については、「みんな色々な悩みを抱えながらも頑張っていると知り、自分だけじゃないんだと思いました。私も明日からまた頑張ろうと思いました。」「自分と違う考え方でアドバイスを聞いて役に立った。」などの感想をいただきました。



本講座は、共に学んだ友人や教員との交流によって、現場で役立つスキルを学ぶ場としてだけではなく、卒業生に活力を与える場としての役割も果たしていると感じました。今後も多くの卒業生にこのような場を利用してもらいたいと思います。

（文責：木下由香）

